

平成23年度

**教育委員会事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価**

平成23年8月
鎌倉市教育委員会

I はじめに

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正（平成 20 年 4 月 1 日施行）され、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならない。」とされました。

鎌倉市教育委員会は、法改正の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施し、平成 22 年度に引き続き、その結果を報告書としてまとめました。

点検・評価の実施方法としては、前年度と同様に、事務事業評価シートを活用し、教育総務部 30 事業、生涯学習部 21 事業のうち、平成 22 年度に鎌倉市教育委員会が主に取り組んだ事業、重点的に取り組んだ事業として 15 事業、17 項目を抽出し、教育的視点を取り入れた点検及び評価としました。

教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、既述のとおり、平成 19 年 6 月の法改正により、平成 20 年 4 月 1 日から施行された制度であります。鎌倉市教育委員会においても、昨年にも引き続き 4 回目の取り組みとなりました。

この報告書をお読みいただき、各方面の皆さまからご意見をいただくことで、次年度以降、さらに教育委員会の取組がわかりやすい報告書となるよう改善していくとともに、よりよい教育が実現していくよう取り組んでまいりたいと考えています。

Ⅱ 実施方針

教育委員会の事務の管理・執行の状況の点検及び評価を実施するに当たり、次のとおり実施方針を定めます。

1 趣 旨

鎌倉市教育委員会は、毎年、教育委員会の事務の管理・執行の状況（教育長及び事務局の事務執行を含む。）について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていきます。

2 実施方法

ア 点検及び評価は、平成 22 年度事務事業評価の中から、教育委員会各課が重点的に取り組んだ事業及び外部委員が聴取を希望した事業を対象とします。

イ 点検及び評価は、毎年度 1 回実施するものとし、前年度の事務・事業の進捗状況をチェックするとともに、それぞれの課題や今後の取組の方向性を示すものとし、

ウ 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「外部委員」を置き、その意見を聴取します（3 名程度）。外部委員は、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々の中から、教育委員会が委嘱し、任期は 1 年とします。また、再任は妨げないものとし、

エ 教育委員会は、事務・事業の進捗状況等を取りまとめ、有識者の意見を聴取した後、点検及び評価を行います。

オ 教育委員会において点検及び評価を行った後、その結果をとりまとめた報告書を市議会へ提出するとともに、文教常任委員会において報告します。また報告書は市民に公表するものとし、

カ 教育委員会は、点検及び評価の結果を踏まえて、次年度の予算を策定するものとし、

3 実施時期

前年度分の事務・事業を取りまとめた点検・評価シートをもとに当該年度に実施します。

平成 23 年 6 月 7 日
鎌倉市教育委員会

《参 考》

1 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（平成 20 年 4 月 1 日施行）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

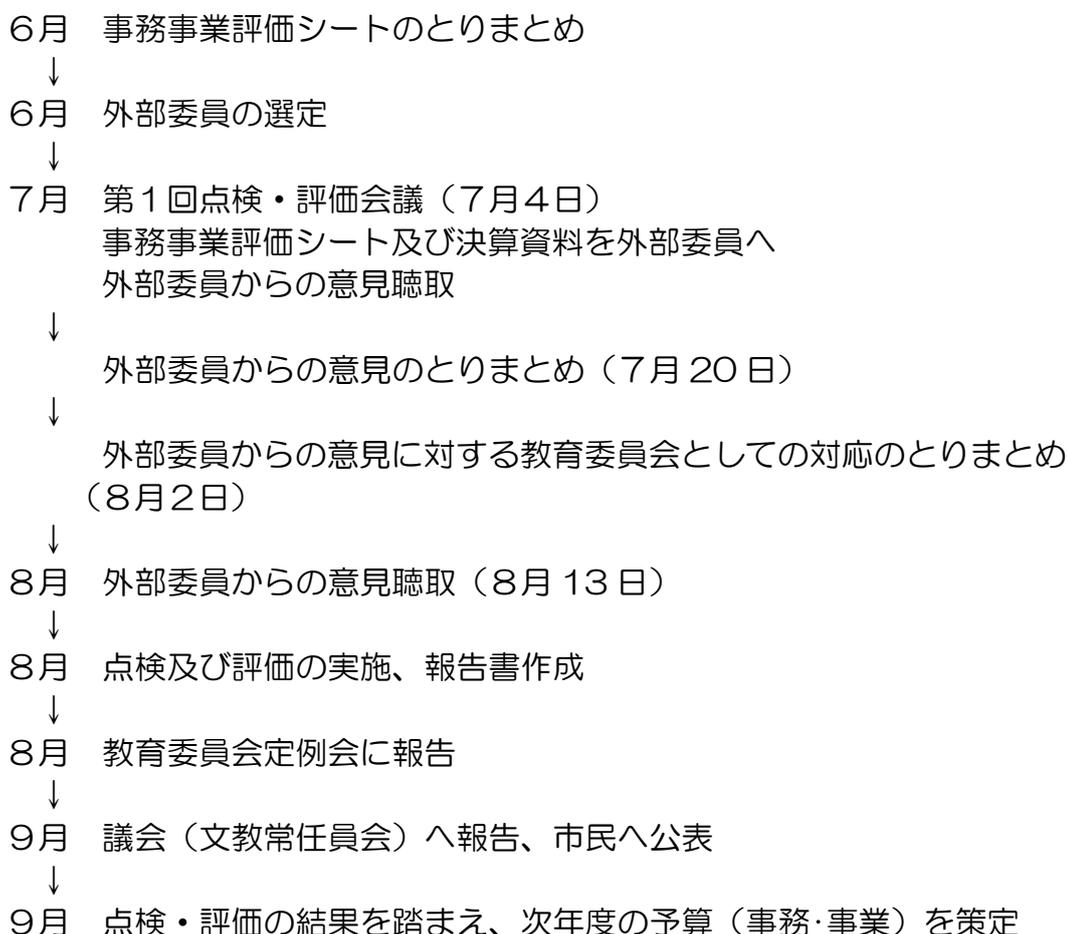
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 外部委員

50 音順 敬称略

外部委員名	所 属 等
高 木 展 郎	横浜国立大学教育人間科学部教授
波 多 周	鎌倉市 P T A 連絡協議会会長
蛭 田 道 春	大正大学教授

Ⅲ 平成 23 年度点検・評価事務の流れ



IV 教育総務部、生涯学習部の主な所管事務

1 教育総務部

- (1) 教育総務課
教育委員会の人事、給与、経理、庶務などを所管
- (2) 学校施設課
学校施設等教育財産の整備、管理などを所管
- (3) 学務課
県費負担の教職員の定数、人事、給与、免許、学校給食、学区、就学援助、学校保健などを所管
- (4) 教育指導課
学校教育の指導計画、学校経営の指導、学習指導、教科用図書の採択、特別支援教育などを所管
- (5) 教育センター
県費教職員の研修、教育上参考となる出版物の作成、頒布、教育に関する相談、カウンセリング、指導などを所管

2 生涯学習部

- (1) 生涯学習課
 - ア 総務担当
部内の経理、庶務、社会教育の振興、鎌倉文学館、鏑木清方記念美術館を所管
 - イ 生涯学習センター
各種セミナーなどの生涯学習事業の企画・運営、吉屋信子記念館などを所管
- (2) スポーツ課
スポーツ活動の普及やスポーツ施設の管理・運営などを所管
- (3) 中央図書館
中央図書館と地域図書館4館の管理・運営、図書館資料の収集などを所管
- (4) 文化財課
埋蔵文化財の調査、資料の収集及び保存、国庫補助を受けた史跡の買収、史跡永福寺跡整備事業、博物館整備事業などを所管
- (5) 鎌倉国宝館
国宝館の管理・運営、資料の収集、保管、展示などを所管

平成22年度実施事務事業評価結果一覧表

部課名	総合計画上の位置づけ	整理番号	中事業	決算値	総事業費	22年度職員数
教育総務部						
9 教育総務課	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育 生涯教育 青少年 スポーツ・レ クリエーション	教総-01 教育委員会運営事業	5,786千円	18,997千円	1.5人
		学校教育	教総-02 事務局運営事業	95,832千円	126,658千円	3.5人
		学校教育	教総-03 小学校運営事業	91,299千円	104,510千円	1.5人
		学校教育	教総-04 小学校施設管理運営事業	130,652千円	133,294千円	0.3人
		学校教育	教総-05 特別支援教育事業(小学校)	2,923千円	4,685千円	0.2人
		学校教育	教総-06 中学校運営事業	58,243千円	71,454千円	1.5人
		学校教育	教総-07 中学校施設管理運営事業	38,950千円	41,592千円	0.3人
		学校教育	教総-08 特別支援教育事業(中学校)	3,004千円	4,766千円	0.2人
6 学校施設課	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-09 学校施設管理事業	131,153千円	137,117千円	0.7人
41 小学校		学校教育	教総-10 小学校施設管理運営事業	149,918千円	177,181千円	3.2人
9 中学校		学校教育	教総-11 小学校施設整備事業	58,275千円	59,979千円	0.2人
		学校教育	教総-12 防災対策事業(小学校)	289,466千円	291,170千円	0.2人
		学校教育	教総-13 中学校施設管理運営事業	62,787千円	74,715千円	1.4人
		学校教育	教総-14 中学校施設整備事業	1,300,899千円	1,302,603千円	0.2人
		学校教育	教総-15 防災対策事業(中学校)	73,937千円	74,789千円	0.1人
11 学務課	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-16 教職員運営事業	11,617千円	29,086千円	2.0人
		学校教育	教総-17 保健事務	58,051千円	72,026千円	1.6人
		学校教育	教総-18 就学事務	14,816千円	27,044千円	1.4人
		学校教育	教総-19 保険事務	11,486千円	14,980千円	0.4人
		学校教育	教総-20 給食事務	175,057千円	212,616千円	4.3人
		学校教育	教総-21 教育振興助成事業(小学校)	54,030千円	61,891千円	0.9人
		学校教育	教総-22 教育振興助成事業(中学校)	23,482千円	26,976千円	0.4人
8 教育指導課	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-23 教育指導事業	8,353千円	25,445千円	1.8人
		学校教育	教総-24 情報教育事業	60,598千円	76,740千円	1.7人
		学校教育	教総-25 教育支援事業	130,216千円	163,450千円	3.5人
		学校教育	教総-26 教育課題対応事業(小学校)	2,828千円	8,525千円	0.6人
		学校教育	教総-27 教育課題対応事業(中学校)	1,849千円	5,647千円	0.4人
7 教育センター	健やかで心豊かに暮らせるまち	学校教育	教総-28 相談室事業	17,757千円	45,352千円	3.0人
		学校教育	教総-29 調査研究研修事業	1,783千円	29,378千円	3.0人
		学校教育	教総-30 教育情報事業	2,918千円	12,117千円	1.0人

平成22年度実施事務事業評価結果一覧表

部課名	総合計画上の位置づけ	整理番号	中事業	決算値	総事業費	22年度職員数
生涯学習部						
10 生涯学習課	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-01 社会教育運営事業	9,004千円	51,009千円	4.8
		生涯学習	生涯-02 吉屋信子記念館管理運営事業	2,693千円	4,443千円	0.2
		生涯学習	生涯-03 明月荘管理運営事業	956千円	2,706千円	0.2
	歴史を継承し、文化を創造するまち	文化	生涯-04 錦木清方記念美術館管理運営事業	47,425千円	49,175千円	0.2
	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-05 生涯学習センター管理運営事業	178,552千円	210,056千円	3.6
	歴史を継承し、文化を創造するまち	文化	生涯-06 文学館管理運営事業	74,146千円	77,646千円	0.4
		文化	生涯-07 文化・教養施設管理事業	7,392千円	12,643千円	0.6
7 スポーツ課	健やかで心豊かに暮らせるまち	スポーツ・レクリエーション	生涯-08 保健体育運営事業	9,604千円	21,071千円	1.3
		スポーツ・レクリエーション	生涯-09 各種スポーツ行事事業	8,528千円	17,349千円	1.0
		スポーツ・レクリエーション	生涯-10 学校体育施設開放事業	15,135千円	20,428千円	0.6
		スポーツ・レクリエーション	生涯-11 体育施設管理運営事業	142,849千円	178,133千円	4.0
		スポーツ・レクリエーション	生涯-12 体育施設整備事業	85,737千円	86,619千円	0.1
24 中央図書館	健やかで心豊かに暮らせるまち	生涯学習	生涯-13 図書館管理運営事業	143,929千円	344,863千円	23.0
7 文化財課	歴史を継承し、文化を創造するまち	歴史環境	生涯-14 調査・整備事業	89,834千円	123,749千円	3.5
		歴史環境	生涯-15 史跡買収事業	242,929千円	247,774千円	0.5
		歴史環境	生涯-16 文化財保存・修理助成事業	33,684千円	43,374千円	1.0
		歴史環境	生涯-17 公開宣伝事業	725千円	5,570千円	0.5
		歴史環境	生涯-18 永福寺跡環境整備事業	21,370千円	35,905千円	1.5
		歴史環境	生涯-19 中世歴史調査研究室管理運営事業			
		歴史環境	生涯-20 国指定史跡環境整備事業	5,316千円	10,161千円	0.5
		歴史環境	生涯-21 博物館整備事業	5,418千円	10,263千円	0.5
		歴史環境	生涯-22 保存管理計画策定事業			
5 鎌倉国宝館	歴史を継承し、文化を創造するまち 健やかで心豊かに暮らせるまち	歴史環境 生涯学習	生涯-23 国宝館管理運営事業	63,452千円	106,063千円	5.0

教育委員会重点事業

1 教育総務部関連

No.	事業番号	事業名	項目名	頁
1	教総－01	教育委員会運営事業	教育委員の職務等の概要について	8～12
2	教総－12 教総－15	防災対策事業 防災対策事業	学校施設の耐震補強事業	14～15
3	教総－14	中学校施設整備事業	中学校改築事業	16～18
4	教総－20	給食事務	食育の充実と調理業務の委託化	20～22
5	教総－25	教育支援事業	特別支援教育の推進	24～29
6	教総－25	教育支援事業	少人数教育の充実	30～31
7	教総－25	教育支援事業	小中一貫（連携）教育の推進	32～36
8	教総－28	相談室事業	不登校・いじめなどの相談支援体制の充実	38～40
9	教総－29	調査研究研修事業	学校課題解決研修会	42～43

*No. 7 「小中一貫（連携）教育の推進」は、今回、新たに追加した事業である。

2 生涯学習部関連

10	生涯－01	社会教育運営事業	美術館建設準備事業	44～45
11	生涯－01	社会教育運営事業	社会教育委員会議等	46～48
12	生涯－05	生涯学習センター 管理運営事業	生涯学習推進事業	50～53
13	生涯－11	体育施設管理運営事業	体育施設管理運営事業	54～56
14	生涯－13	図書館管理運営事業	図書館管理運営事業	58～60
15	生涯－18	永福寺跡環境整備事業	永福寺跡環境整備事業	62～63
16	生涯－21	博物館整備事業	博物館整備事業	64～65
17	生涯－23	国宝館管理運営事業	国宝館運営事業等	66～68